

南山見公民館報

編集発行 南山見公民館

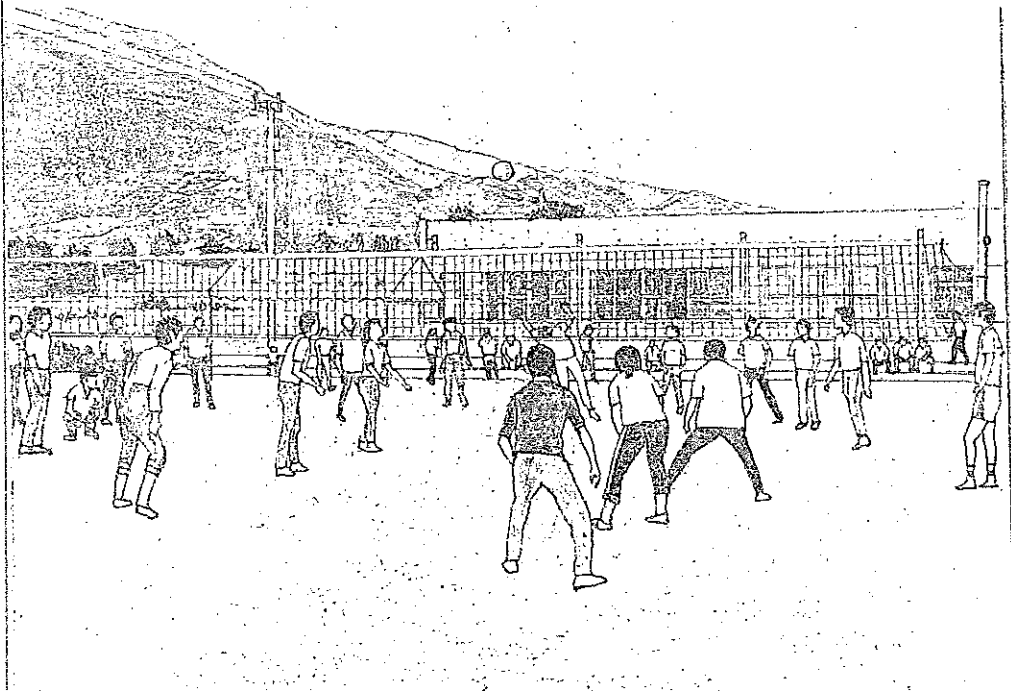
昭和56年5月30日発行

No. 11

富山県東砺波郡井波町

TEL(07638) 5176

八乙女



新任にあたって

南山見公民館長 箭原幸吉

このたび、公民館長をとうことでも、もかく四月一日より、お引き受けいたしました。いたって未熟で到底前館長のようにはまいりませんが、恥をかくことを覚悟のうえでやらせていただきます。

公民教育は町民の社会人としての教養と行動がらっぱなものになつて行くことが必要であります。

公民館は、この目的を達成するために、今後本館においての名諸行事に地区民みんなが互いに集まりあつて、人間形成に一段とみがきをかけ、教養を高め、体力、環境づくりに十分利用して、その成果がらっぱに実を結ぶことを願うものであります。

なにとぞ、はじめての大役で、非力なわたくしでありますだけに、前館長以上に積極的なご協力とご指導をお願いする次第であります。

公民館のおもな行事予定

四月	よい子定期大会 審議委・運営委・スポーツ推進委
五月	よい子大会 機関紙「ハ乙女」11号発行
六月	健康教室 よい子の七夕まつり
七月	体カづくりレクリエーション 環境美化蚊・ハエ一斉防除
八月	よい子の清掃奉仕活動 盆おどり大会
十月	地区町内対抗バレーボール大会 機関紙「ハ乙女」12号発行
十一月	よい子の体カづくり 地区体育祭
十二月	よい子ビーチバレーボール大会 地区文化祭
一月	地区マラソン大会 町長と語る会
二月	よい子のクリスマス 機関紙「ハ乙女」13号発行
三月	よい子の踊り 公民講座 よい子のお別れ会

◎毎月五日運営審議委員の定例会
◎少年研修館行事の他に

毎週火水 音楽教室
水土 珠算教室
金 書道教室

収入の部

科目	55年度決算額	56年度予算額
事業管理交付金	1,377,450	1,397,000
振興交付金	255,000	255,000
維持管理交付金	377,000	364,000
人づくり交付金	700,000	778,000
県体育協会助成金	45,450	0
運営課金	585,500	520,000
事業課金	310,242	200,000
寄附金	48,000	30,000
繰入金	22,851	19,717
雑入金	34,107	20,000
合計	2,378,150	2,186,717

工原材費	8,500	0
備品購入	4,500	30,000
事業費	79,240	30,000
婦人バレーボール教室	811,950	695,000
盆おどり	45,450	0
環境美化講座	45,480	40,000
公民報費	120,000	40,000
文化祭	23,058	30,000
体カづくり大会	26,800	35,000
バレーボール大会	34,909	50,000
部会育成費	254,292	200,000
少年の研	3,772	120,000
成人の研	57,280	50,000
委託費	70,000	0
学校研究不足金	0	20,000
学術研究不足金	16,400	20,000
学術研究不足金	90,000	90,000
学術研究不足金	24,509	0
学術研究不足金	0	68,717
建設促進委員会返金	153,947	0
繰入金	19,717	0
合計	2,378,150	2,186,717

南山見公民館

56年度収支予算書

支出の部

科目	55年度決算額	56年度予算額
総務費	1,392,536	1,423,000
賃借料	700,000	728,000
旅費	0	10,000
諸費	45,650	20,000
請願	465,047	470,000
役会	65,300	60,000
会議	24,299	50,000
使用料・賃借料	0	25,000

少年研修館教室紹介
ねがい
書道教室 常川汀華

私は幼い時から文字をきれいに書くことが、如何に大切なことかをよく周囲から聞かされた。母が「ばんさびし」だった。伯父、叔母たちもそうであつた。だから学校でも、あつた。だから学校でも、るをもらつた作品はとんで見せにいった。一しよに喜んでくれるのがとてもうれしかった。

子供はほめられるとその方向にすくすく成長するものである。植物が太陽に向つて伸びるやうに、ご家庭のみならず、子供のための心をもち、子供が育つていく。みんながいたが、だいたい。みんながいたが、だいたい。みんながいたが、だいたい。

うに築きあげていこう。



高令者教室

全員参加を願って

健康で生きよ文化の香
り高い美しい町、活気のある地域づくりをめざして活動いたしております高令者教室に皆様方の理解ある協力をお願いいたします。五十六年度実施計画に申込者一六二名の参加を得ましたので期待をかけております。端景大学でも一七三名の申込を得ております。井波連合会でも四月より五十七年三月までの行事二十五件

- 井波会員 一三二名 三部会
 - 南山見 二六〇名 六部会
 - 山野 四一七名 七部会
 - 高瀬 二二三名 四部会
 - 計 三〇四二名 五部会
- (老人部 倉嶋記)

寄贈御礼

- 一 一万円 永田富政殿
 - 一 一万円 石黒誠夫殿
 - 一 五千円 小橋文彦殿
- 地区町民各位とともに厚くお礼申し上げます。

八十年代の婦人会

南山見婦人会は会員二百六十名です。公民館を利用し、年間多彩の行事を計画し、町郡、県の婦人会行事にも参加し、公民館、婦人学級、役場等にも協力し幅

広がらう、田舎も終り農作業も一段落ついた六月十日、十一日をマスコットといつて田祭をする習慣がある。

田祭のあと

嫁にいつている娘も帰ってきて、カイモチを作ったり祝う。赤い紙香袋のヨタカの灯は初夏の水田に映え、子供達の歌声は夜おそくまで響いていた。六月はじめのウエツケボン、カザボン、七月一日の

ようにしたいと思っております。学びながら考えながらの会で、八十一年のスローガン「八十年代をいかに生きべきか」をテーマに邁進したいと思っております。

(松田記)

イリガシボン、ネツオクリなども忘れかけている。世の中が合理化されていく中で、致し方ないかも知れないが、季節感やリズム感などは自然の祈りと感謝の心まで失いたくないものである。

(倉嶋記)

少年を非行から守る日

毎月十日

会員のほとんどが職業婦人で忙しい中にも一人一人が豊かな心を持ち陽気で明るく、地域の連帯性を高め充実した生活が出来、すばらしい婦人会だと云われる

近年、全国的に少年非行が大巾に増加し、大変憂慮されております。本県において多種々防止方策を講じられておりますが、この三

月から毎月十日を「少年を非行から守る日」と定め、県民あげて愛の一声で善導し、大人自身も純真な子供たちの悪い手本とならないよう自戒し、強く運動を進めることになりました。みなさんには平素から何かとご心配を頂いておりますが、重ねてこの運動をご理解下さり、少年輔導にご協力をお願いいたします。

また、近隣の問題があればご連絡下さい。

TEL 二一七八九 朝倉

編集後記

この三月、十年にわたり、館長として、ご貢献いただきました前川さんと夜間管理にあたられた森さんが、おやめになりました。心からお礼申し上げます。今後、新原新館長を中心に、さらに活動をすすみたいと存じます。

(A)



各種団体の主な活動予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
壮年部	役員会 56年度会費徴収 アンケート調査	農事講習会	金裁講習会	農事講習会 （マニトール大会） 体力作り 盆栽講習会	役員会 教養講座 農事講習会	農事講習会	役員会 研修会	教養講座 地元町議と語る会	役員会 正月用金裁作り 農事反省会	レクリエーション大会	教養講座	定期総会 教養講座
成年部	新朋交流会	町長と語る会	学習会	オムニバス講習会 早朝マラソン 講習会	講習会 オムニバス講習会 オムニバス講習会	講習会 オムニバス講習会 オムニバス講習会	研修会	所教と語る会 文化祭に参加	農事反省会	レクリエーション大会	学習会 オムニバス講習会	オムニバス講習会 定期総会
青年団	花見会 歓迎会 新入団員	連青各種大会	会練習 連青各種大会	会練習 連青各種大会	オムニバス講習会 （皇皇殿除） 一斉防除	オムニバス講習会 （皇皇殿除） 一斉防除	町青協青年 お茶教室 マニトール作り 運動 秋の交通安全	ダンス講習会 料理教室	年賀状作成 忘年会	祝う会 新成人看る会	学習会 大会 スケート（スキー）	定期総会
婦人会	緑化美化運動 整品回収	婦人検診	成人病検診 喜福祭に協力 環境衛生に協力	成人病検診 喜福祭に協力 環境衛生に協力	女子伝会に協力 慰安旅行 マニトール大会	敬老会 金おどり大会	郡意見発表大会 体育祭に参加	原意見発表大会 文化祭に参加	町ママさん 生花料理講習会	町政を語る会 新年初顔合せ	恒悼会 講演会	反省会 総会
婦人学級		南講式 （教養講座）	（腰スポーツ） 心と体の健康	研修旅行	（心の健康） 心と体の健康		（みんぽを楽しく） 心と体の健康	（家族の健康） 心と体の健康	修養講座	（体とリズム） 心と体の健康	（今年と健康） 心と体の健康	内講式 教養講座
高令者教室		合同南講式	生活と宗教	政治と社会	日帰り研修	老人と健康	自然観察	生活と宗教	クリスマス 無い 民謡を なすわて	生活と宗教	生活と宗教	（反省と精進） 内講式
たんぽぽ学級		南講式 （教養講座）	自然の中で （大川吉田園）	講演会（お楽しみ） （大川吉田園）	親子夜（花） 親子夜（花）	親子夜（花） 親子夜（花）	親子夜（花） 親子夜（花）	文化祭に参加 文化祭に参加	（幼児の病気） 講演会		（幼児の病気） 講演会	教養講座
母親クラブ	町母連の総会	遊い場点検	遊い場点検	研修会 オムニバス講習会	研修会 オムニバス講習会	研修会 オムニバス講習会	研修会 オムニバス講習会	研修会 オムニバス講習会	クリスマス 無い	クリスマス 無い	クリスマス 無い	反省会 教養講座 オムニバス講習会
児童クラブ				研修会 オムニバス講習会	研修会 オムニバス講習会	研修会 オムニバス講習会	研修会 オムニバス講習会	研修会 オムニバス講習会	クリスマス 無い	クリスマス 無い	左儀長	将棋大会

毎月発行

委員の紹介

公民館運営審議委員
 須川利夫・沢田久夫・山本助次・高瀬浄泉・前川正彦・朝倉一夫・亀田新三郎・高橋武蔵・山本孝夫・松田孝子・小橋松子・倉嶋清時・亀田信一・倉嶋豊作・松田健二・田中美智子・井上智子・山本康子・直江幸夫・田中一天・江守良進・吉田茂

公民館運営委員
 山田健一・前川豊朔・田中一夫・篠原新吾・狩野幸夫・山本敬信・山崎昭男・江守良進・亀田新三郎・田村裕嗣・篠原幸雄・篠原悦雄・村松良夫・吉田茂

スポーツ推進委員
 山田勝弘・田中一昭・山本彰・山本保彦・林友之・亀田信一・江守良進・井上辰夫・亀田博信・高田剛・小橋文嗣・岩崎義一・横江洋美・山本昌平

母の日(別)